令和5年度

諫早小学校グランドデザイン

学校教育目標 ： 創造的な実践力に富む、心豊かで、たくましい子どもの育成

豊 か な 子

- 夢に向かって、自ら学ぶ子
- 明るく、思いやりのある子
- 身体を鍛え、最後までやりぬく子

外国語　総合　教科　道徳　特活

家庭・地域

教育上のパートナー
- ○指導観・責任の共有
- ○基本的生活習慣の確立
  - ・早寝、早起き、朝ご飯
  - ・メディアコントロール
  - ・家庭学習の習慣化
  - ・挨拶の励行

学校運営協議会

ひあしっ子育成事業実行委員会

学校関係者評価委員会

幼保小連携会議

「幼児期に育みたい10の力」の共有
- ○特に「言葉による伝え合い」に重点を置く

授業改善の視点
※諫早市学力向上重点項目と校内研究の柱
- ○学ぶ必然性・必要感の重視
- ○育てたい資質・能力を意識した授業
- ○深い学びの追究
- ○自己評価（形成的アセスメント）の重視
- ○問題解決的学習の推進
- ○単元構想の充実
- ○カリキュラム・マネジメント

人権・命の教育の徹底
- ○「いじめ」を許さない風土の醸成
- ○命に触れ、考え、育てる指導の充実
- ○全ての教育活動において重点指導事項を意識する　等

学年（分掌班）経営の充実
- ○1組担任は2組副担任…
- ○児童理解を基盤に、教育的愛情による「伸ばす」指導の徹底
- ○児童と目標の共有
- ○教育環境の整備
- ○報告・連絡・相談の徹底　等

特別支援教育の充実
- ○「困り感」に寄り添う指導と主体的研修の推進
- ○特別支援教育の必要性、重要性について啓発を行う

育てたい資質・能力の評価及び再検討
- ○「i-check」による客観的把握
- ○育てたい資質・能力の検討

育てたい資質・能力

- ○学びに向かう力・人間性等
- ○思考力・判断力・表現力等
- ○知識・技能
- ○協働のためのコミュニケーション（自己内対話、他者との対話）能力
- ○身の回りのことを自分でする（自立）
- ○規範に従って行動する（自律）
- ○自己理解と自己肯定
- ○他者尊重
- ○自然や生命など崇高さへの理解

（基本事項）

①全職員で「**豊かな子**」の育成を目指し、教育実践の充実を図る
②児童理解を基盤に据えた指導の徹底
③教育公務員としての自覚ある行動に徹する
④協働体制の構築と組織力の向上を図る
⑤保護者・地域を「**教育上のパートナー**」と位置付け、教育効果を高める